



緑と森の価値を創造する

登米町森林組合

〒987-0703 宮城県登米市登米町大字日根牛小池 100
事務所 TEL 0220 (52) 2075 FAX 0220 (52) 2876
プレカット工場 TEL 0220 (52) 2063 FAX 0220 (52) 2164
<http://www.forest100.jp>

平成 27 年 12 月 10 日

『ウッドデザイン賞 2015』受賞のお知らせ

～ 森林資源を有効に活用して地域に貢献 ～

登米町森林組合は、この度、登米市内の全小中学校に導入が予定されているナラ材を活用した学童机の取り組みと、東日本大震災からの復興取り組みの一環として行ってきた木造災害公営住宅の取り組みの 2 件において、『ウッドデザイン賞 2015 (新・木づかい顕彰)』を受賞致しましたのでお知らせいたします。



■ 間伐材活用学習机ナラ天板

しいたけ原木として使用していたコナラが日本大震災の放射能問題で使用できなくなり、さらに、ナラ枯れ被害が拡大しつつあるなかで、広葉樹林の更新が急務となっています。



ナラ材は乾燥加工が難しい材料でしたが、地域の技術によって製品化し、地域で消費するサイクルを実現しました。

■ 地域材・地域雇用による災害公営住宅の建設体制の構築

東日本大震災からの復興に向けて、被災された方の住まいとなる災害公営住宅の建設が行われています。わたしたちは、宮城県南三陸町に建設した、地域雇用・地域材活用による宮城県で唯一の木造応急仮設住宅の経験を活かして、地域関係団体で協議会を立ち上げて自治体（登米市）と基本協定を締結、建設を行いました。



『ウッドデザイン賞』とは

「木」の良さや価値を再発見させる製品や取り組みについて、特に優れたものを消費者目線で表彰する新たな制度として本年度から創設されました。「ライフスタイルデザイン部門」「ハートフルデザイン部門」「ソーシャルデザイン部門」の 3 つの部門が設けられており、受賞作は「ウッドデザインマーク」の使用が認められ、受賞の成果を訴求することができます。

※ 詳細はウッドデザイン事務局HPをご確認ください → <https://www.wooddesign.jp/>



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2015